

今日の力

翻譯 鈴木慈久

編輯 岩田欣三

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

12月3日(月)

仕え る 者

聖書朗読 創世記 24:10～27

私の主人アブラハムの神、主がほめたたえられますように。主は私の主人に対する恵みとまことをお捨てにならなかった。

創世記 24:27

偉大な出来事は、私たちが仕える者となり、信頼を得ることにとらわれないように望むときに起こります。イサクの妻が選ばれる物語の中でも、大いなる責務がしもべに与えられていることが分かります。私たちは彼の名前すら知りませんが、彼が神様と信頼関係を持っていたことは知っています。彼は神様のご計画の道筋を備えるであろう重大な仕事を与えられていますが、彼はそのことに気づいてはいません。彼の使命はイサクの妻を見つけることです。彼は親切を愛する力を持っていると知っている神様に祈りました。

しもべは自分が一人ではないことを自覚しており、実際、彼は利口で、選択の責任を神様に置きました。「もし私がこれらの言葉を言って」、しもべは神様に言いました。「そして女性がこの答えで応じるなら、私は彼女があなた、神様が、選んだ人であると知るでしょう」。

私たちの人生の中でも同じことが言えます。私たちが神様に聞くことや従うことによって神様とつながるとき、神様は私たちを通して働かれます。神様は私たちの人生の中でご自身の望みを達成し、さらに重要なことに、しばしば他の人々の人生の中で偉大なことを成し遂げられます。私は、しもべが神様の答えを見たとき、神様を礼拝をする時を持ったというところが大好きです。自発的に仕える者と、親切への愛に満ちている力強い神様は、偉大で驚くべき功績を成し遂げることができるのです。

讚美歌 393

祈り 私たちがこの人生を歩むとき、お父様、私をあなたの御子のような仕える者になしてください。

イエス様の御名により。アーメン

シェリー・リームズ
テキサス州 ラボック

12月4日(火)

「もし——なら」か「たとえ——でも」か？

聖書朗読 創世記 28:10～22

神が私とともにおられて、私が行くこの旅路を守り、食べるパンと着る衣を賜わり、無事に父の家に帰らせてくださるなら、こうして、主が私の神となられるなら、
創世記 28:20～22

彼は逃走していました。ヤコブは兄の祝福を受けるために父を欺いた後、身の安全のために家を離れました。その途上で、彼は足を止めて夜を過ごしました。彼は天使たちが上り下りする、天の中にまで届く梯子を夢に見ました。神様はご自身がアブラハムに対して結んだ約束を繰り返しました。神様が彼に地を与え、彼を大いなる国民とするという約束です。

ヤコブは誓願で応答しましたが、その中にはいくつか「もし——なら」という文言が含まれていました。もし神様が私とともにいてくださるなら、もし神様が私に食べ物をくださるなら、もし神様が私に安全をくださるなら、その時私は神様に仕えるでしょう、と。このことと、信仰のために命を脅かされた時にシャデラク、メシャク、アベデ・ネゴが言った言葉を比較してみましょう。彼らは神様が自分たちを救えると答え、『しかし、もしそうでなくても、王よ、ご承知ください。私たちはあなたの神々には仕えず・・・』（ダニエル3:18）。彼らは「もし——なら」の信仰ではなく、「たとえ——でも」の信仰を持っていたのです。私の信仰は神様が何をするかによる条件的なものでしょうか。それとも私は神様が何者でも信じるのでしょうか？ 私は「もし——なら」の信仰と「たとえ——でも」の信仰のどちらを持っているのでしょうか？

讃美歌 320

祈り 親愛なる主よ。私たちが試練の中であなたを信じる強い信仰を育てることができるよう助けてください。私たちに立ち上がる勇氣と信仰を他人と分かち合う情熱を与えてください。

イエス様の御名により。アーメン。

アンドリュー・フィリップス
テネシー州 コロンビア

12月5日(水)

神様は知っておられる

聖書朗読 出エジプト 2:14～25

神は彼らの嘆きを聞かれ・・・契約を思い起こされた。神は・・・ご覧になった。神はこころを留められた。
出エジプト 2:24～25

今日の聖書箇所は神様が私たちの環境についてよく分かっていることを強く語っています。イスラエル人は見捨てられたように感じていました。彼らは奴隷にされて酷使され、神様に自分たちを奴隷状態から救うように嘆願しました。

今日の箇所には私たちが忘れ去られたように感じる時に励ましてくれる四つの動詞があります。『神は彼らの嘆きを聞き、アブラハム、イサク、ヤコブとの契約を思い起こされた。神はイスラエル人をご覧になった。神はみこころを留められた。』

今日に話を置き換えてみましょう。あなたが通っていくどんな所でも、神様はあなたが助けを求める叫びを聞いておられます。ローマ8:26～27は、私たちが何を祈ったらいいか分からない時でさえ、聖霊がとりなしてくださることを思い起こさせます。神様は私たちに対するご自身の偉大で大切な約束を覚えておられます(Ⅱペテロ1:3)。神様はあなたが通っていく所を見て知っておられます。ヘブル13:5は神様が決して私たちを置いて行ったり見捨てたりされないことを思い起こさせます。ですからあなたは失望したとき、自分にこう言いましょう。「神様は聞いておられ、神様は覚えておられ、神様は見えておられ、そして神様は知っておられる」。

讃美歌 308

祈り 天のお父様。あなたが私たちの通りゆくところを知っておられるという自覚は、私たちになんと大きな安心と勇氣を感じさせてくれることでしょう。私たちの祈りを聞いてくださることに感謝します。

イエス様の御名によって。アーメン。

ローズマリー・マクナイト
テネシー州 ヘンダーソン

12月6日（木）

ア ド バ イ ス

聖書朗読 士師記 4:1～15

心に不安のある人は沈み、親切なことばは人を喜ばせる。 箴言 12:25

ジュディー裁判官のテレビはとても面白い番組です。彼女は物のよくわかる女性で、手元の事件を速やかに整理し、短い主張内容で評決を下します。

イスラエル人にも、神様の導きによって自分たちを律する幾人かの士師（訳注：裁判官と士師は英語では同じ単語）がいました。デボラは初期の士師の一人であり、また預言者でもありました。裁判所の長椅子に座る代わりに、彼女はなつめ椰子の木の下に座っていました。そこで、助言を必要とする人たちは彼女に面会することができました。彼女はバラクに、九百台の戦車で武装したシセラと戦うために、数千の兵隊を徴兵してタボル山に率いるようにという戦いの命令さえ言い渡しました。彼女はすでに良い結果になるであろうことを知っていました。バラクは彼女と一緒に行くことができるように頼み、彼女はそうしました。

私たちは時々、小さな助けや、助言や、忠告や、ただ自分たちのためにそこにいてくれる友人を必要とします。私はそれがどんなものであるか知っています。違う人格を持った人々が私たちを「助ける」意見を出す時があるのです。「ジュディ裁判官」のようなやり方で与えられることもあり、親切な心でやんわりと伝えられることもあります。私自身は後者の方がいいと思います。もし誰かが私に何かの話題について助言（あるいは相談）を求める時、私は彼（あるいは彼女）に自分の専門的ではない意見を、精いっぱい親切に伝えるでしょう。人にはただ何かを打ち明けることを望み、それを聞いてくれる耳を必要としている時があるのです。

讃美歌 453

祈り 親愛なるお父様。どうか私たちに他の人たちを助けるために必要な言葉を与えてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

カーサ・ウィンザー

カリフォルニア州 サンディエゴ

12月7日（金）

彼の計画

聖書朗読 ルツ 4:9～22

あなたがたはキリストのからだであって、ひとりひとは各器官なのです。

I コリント 12:27

今日、物語の終わりに、私たちはメッセージを聞きました。「神様の聖なるみこころに自信を得なさい！」彼の計画に！

最近私は事故に遭い、足の治療のために手術を受けることになりました。この手術で腱が再びつなげられる時、これまで私が経験したことのないほどの痛みが伴いました。この苦難を通じて、私は神様を信じ、みことばに避け所を得、神様のみこころのために祈り、私のことを知って愛してくれている人々に頼るという試練を与えられました。神様のみこころは完全です。振り返ると、私の望みは明らかに単純で自己中心的であり、視野が狭く限定的です。神様のみこころは、そのために苦難に遭うことになったとしても、探し求める価値があります。なぜなら神様のみこころは私たちの幸福だからです。

一人の信じる者として、私は今日神様がこの世界の中で働かれていることを確証したいと思います。神様は私たちを、私たちの社会を励ますのに用いようと望んでおられます！ 神様はナオミを用いられました。私たちもそれを望みましょう。

讃美歌 502

祈り 親愛なるお父様。あなたの愛に感謝します！ 私たちは、家族や友人をあなたのもとにつれてくるために、あなたのみこころを求め、力を得ることを願います。

イエス様の御名によって。アーメン。

W・スコット・ウッドリー
テネシー州 キングストン

12月8日（土）

掴 ま る

聖書朗読 I 列王記 17:12～24

ですから、信仰によって義と認められた私たちは、主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。ローマ 5:1

「ロープの端を持っているなら、結び目を作って掴まりなさい!」。ツアレファテのやもめは打ちのめされていました。食べ物を作るための最後の材料を使って、彼女はエリヤに会いました。小麦粉は尽きることがなく、壺の油がなくなることがないという主の約束を信じる彼女の単純な信仰は、彼女のロープに結び目を作り、彼女はその結び目に掴まりました。

結び目は揺れ動く困難の中で持ちこたえさせてくれますが、それは一時的な足場です。やもめの試練はまだ終わっておらず、彼女の息子は病気になって死んでしまいました。『神の人よ。あなたはいったい私にどうしようとなさるのですか。』とエリヤに立ち向かったとき、結び目はほどけて滑り落ちかけていました。

エリヤはやもめの息子を主の前に差し出しました。主は答えられ、男の子は生き返りました。小麦粉と油の小さな奇跡は人生の見方に溶け込んでいき、彼女の息子や彼女自身の信仰の成長をもたらしました。

試練や苦難によって、人生のロープが私たちをつりさげることがあります。端に結び目を作っておくことは、私たちに安定を与えてくれます。掴まりながら、信仰を成長させて、神様の御座に登って戻れるように力を得ましょう。そこであなたは真の休息と安心を見出すことができるでしょう。

讃美歌 第二編 107

祈 り 父なる神様。私たちは試練の時も平安の時もあなたを讃えます。あなただけが困難から私たちを連れ出してくださり、私たちの必要を満たしてください。人生のあらゆる面であなたを見ることができるよう助けてください。

イエス様の御名により。アーメン。

ラニ・ロピークエト
テキサス州 シブレス

12月9日(日)

傷心するか安心するか？

聖書朗読 ネヘミヤ 1章

肉による同国人のために、この私がキリストから引き離されて、のろわれた者となることさえ願いたいのです。ローマ 9:3

王にとって献酌官は決して小さい業績ではありません。ネヘミヤは、捕囚されたユダヤ人として、社会の梯子の頂上まで上り詰めました——高い地位と素晴らしい稼ぎを得たのです。ネヘミヤの業績はそれ以上は決して望めないほどのものでした。しかし、彼は現実にそのような献酌官になったのです。

ネヘミヤ記1章では、彼の国民のための神様への祈りが記録されています。捕囚からエルサレムに戻った人々がもがいているのを聞いて、ネヘミヤは深い苦悶に満たされました。彼にとっては自分がうまくいっていることを神様に感謝するのは簡単でしたが、彼の、災難にあっている国民に対する愛は彼を祈りのうちに跪かせました。

日々、私たちは世界で起こっている悲劇を耳にします。私たちはそれにどう応答しているのでしょうか？ それを理解しようといまいと、すべての人々が神様の子どもではないのでしょうか？ イエス様はクリスチャンである『私たち』のためだけに死んだのでしょうか、それともすべての人々のためにでしょうか？ 『神は、実に・・・世を愛された。』。私たちは自分たちが安心で豊かな立ち位置にいることに気づくことができますが、私は私たちが、苦しみにあっている人々の叫びに自分の耳を閉ざすことがないように祈っています。生命が蹂躪され破壊されるニュースを聞くときに、祈りのうちに跪き、私たちの悩ましい世界に平和を運ぶことができるように、自分たちを神様に捧げることができますように。

讃美歌 403

祈 り すべての国々のお父様。私たちの心を他人の苦難や困窮に対して開かせ続けてください。私たちは苦難や、悲しみや、無益な死のニュースを聞いています。私たちはすべての人々のために、あなたの平和を祈ります。

イエス様の御名により。アーメン。

アール・ド・ラベンダー
テネシー州 プレントウッド